

1. 本園の教育目標

心ゆたかに たくましく

・いきいきと楽しく遊べる環境をつくる。・心身ともにたくましい子どもを育てる。・ゆたかな感性をもち、のびのびと表現する子どもを育てる。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

- ① 今年度努力目標「みつけよう たのしそう やってみよう」～子どもが心を動かし、自ら考え表現するための援助や環境構成を考える～の達成に向けて努める。新任研修及びステップアップ研修の園内研修を行う。全職員で教材研究を積極的に行い、検討や考察をしながら保育内容の充実を図る。
- ② 中学校ブロックで取り組んでいる英語活動について交流ができるよう働きかける。
- ③ 安全管理体制を確立する。様々な角度から安全管理について考え、実情に合った訓練を行う。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	結果	理由
① 教育課程の編成	A	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の保育に必要な教材研究に取り組み、保育に活かすことができた。保育や行事については、次回につなげるために振り返りや反省などを話し合う時間をとることができた。また、細かいねらいや保育内容の打ち合わせに時間を設けた。 ・子どもの主体性を大切にされた保育の進め方、適切な援助について考えた。 ・全職員が、吹田市の幼児教育研究会の表現（造形）部会に参加し、「たのしそう！やってみよう」と思えるような造形遊びの具体的な指導方法について、実践交流や講師の指導助言を受け、研究をすすめることができた。
② 幼小中の交流	B	<ul style="list-style-type: none"> ・台風のため千里丘北小学校の中で保育を行ったことで、小学生と自然な関わりをもつことができた。また、近隣中学校のESSクラブの生徒との交流で、英語に触れて遊ぶことができた。
③ 安全管理体制の確立	B	<ul style="list-style-type: none"> ・安全対策受付員の役割を再確認し、正門近辺を離れる時は正門の施錠を徹底し、保護者には、正門の掛け金を全て掛けることを周知、実行した。 ・様々な事態を想定した避難訓練を実施し、園児の安全確保に努めた。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・努力目標について、子ども達は自分のやりたい遊びの実現に向け自ら環境に関わったり、友達と役割分担をしたりなど、表現することを楽しみながら、自分から行動する主体的な姿が多く見られるようになった。日々の保育を全職員で振り返ることで、成果と課題が明らかになった。 ・ESSクラブの生徒との交流を通して、楽しい雰囲気の中、動物やゲームなど子どもにとって身近な要素で楽しく英語に触れることができた。中学生に親しみをもち、交流後も教えてもらった単語を口ずさむ姿が見られた。 ・安全管理や子どもの安全に対する意識や習慣が身に付くよう努めているが、外部侵入者対策において再度検討する必要がある。

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み
教育課程の編成	子どもの主体性を大切にされた保育の取り組みを重ね、新しい幼稚園教育要領に基づき、適切な環境構成や再構成の工夫について探る。
幼小中の交流 子育て支援活動の充実	幼小中連携及び中学校ブロックで取り組んでいる活動を通して交流を図る。 地域の未就園児保育の実施や、人形劇観劇を新たに拡充、子育て支援関係機関連絡会議や地域の行事に参加し、子育て支援活動の充実を図る。
安全管理体制の強化	一時預かり事業時の安全管理体制について職員が意識を高めて取り組む。

* 3.4 の評価結果の表示方法

A：十分達成されている B：達成されている C：取り組まれているが成果が十分ではない D：取り組みが不十分である